SPEEDIK

ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。

CORD／CORDLESS

コード・コードレス両用クリッパー CLIPPER

取扱説明書

SPEEDIK PEACE

カセットタイプ

PEACE

簡単充電

SPEEDIK PEACE

SPEEDIK

このたびは、スピーディク コード・コードレス両用クリッパー【PEACE】をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みになり、その後も大切に保管してください。

スピー株式会社

仕様と特徴

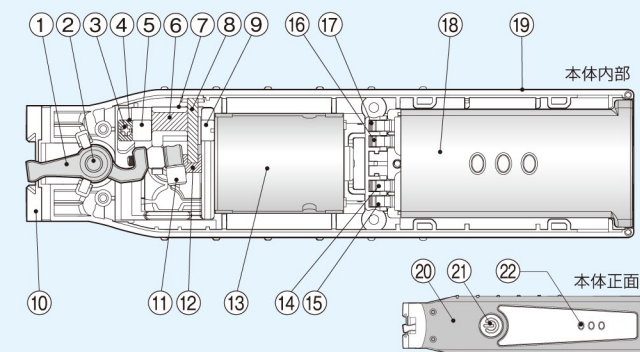
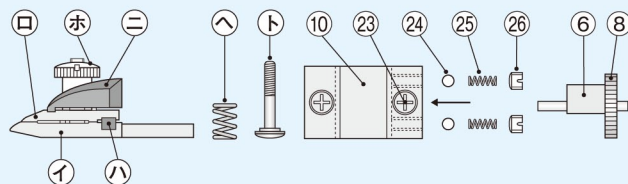
スピーディク　コード・コードレス両用クリッパー【PEACE】

本体		
	電　池	定格電圧 3.7V
	連続使用可能時間	約60分（コードレス時、適正条件下）
	重　量	275g(替刃未装着時)
	寸　法	L=177㎜　W=37㎜
	ボディカラー	メタリックブルー(一部シルバー)

充電器		
	電　源	AC100~240V 50/60Hz
	入力容量	10VA
	充電時間	約150分(完全放電時)
	電源コード	1.5m
	使用温度	10℃～30℃が適温

特徴

コード･コードレス両用クリッパー【PEACE】はコードを接続しての使用と電池パック（コードレス）の使用を併用することにより、長時間の使用が可能です。電池はカセット方式ですので、予備の電池パック（別売）をご利用いただきますと、コードレスのみの使用でも長時間の使用が可能です。
電池残量がインジケーター機能の採用によりひと目でわかります。パワーのある高性能の特殊モーターを搭載しており、替刃の切れ味を十二分に引き出します。
業務用コード･コードレス両用クリッパーとして、最高の切れ味と操作性を兼備しております。

構造と部品名

イ.　下　刃
ロ.　上　刃
ハ.　レール
ニ.　座金
ホ.　レット
ヘ.　刃圧バネ
ト.　根　角
1.　レバー
2.　レバー芯
3.　軸調整ネジ
4.　軸受メタル (1)
5.　クランク用軸受
6.　クランク
7.　連結ピン
8.　スパーギヤ
9.　軸受メタル (2)
10.　アリ
11.　バランサー
12.　ピニオンギヤ
13.　モーター
14.　本体側端子A
15.　本体側端子B
16.　本体側端子C
17.　本体側端子D
18.　電池パック
19.　本体ケース下
20.　本体ケース上
21.　電源スイッチボタン
22.　LEDインジケーター
23.　アリ止メネジ
24.　アリ玉
25.　アリ玉押えバネ
26.　アリ横ネジ

使用法

【1】ご使用前に電池パックが充電されているかご確認ください。
新品時は自然放電しておりますので、ご使用前に充電されることをお勧めします。
電池・充電器は必ず【PEACE】専用のものをお使いください。
それ以外では作動保証できませんし、思わぬ事故を起こすこともありえます。

【2】替刃をセットしてください。
新品時の替刃は最もよく切れる状態にセッティングされています。
表面の油だけ拭き取り、どこもいじらずにそのままお使いください。
分解等されますと切れなくなる場合がありますのでご注意ください。

【3】作業中は、ゆっくりとクリッパーをお進めください。
刈り取る以上のスピードで進めますと毛が替刃につまり、クリッパーが刈り取っていきません。そのようなことを繰り返しますと替刃の劣化につながります。

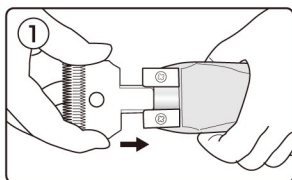
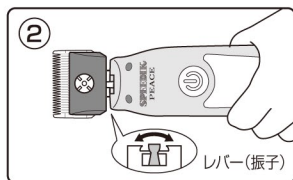
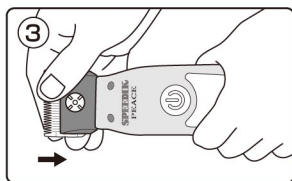
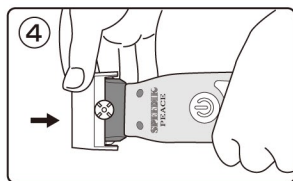
【4】作業が終わりましたら、分解せず、ブラシで替刃についた毛を表裏とも前方に向けて払い落としてください。
ご使用の度に替刃を分解掃除されますと逆に切れなくなる原因になります。
ご使用後は上刃と下刃の接触面（刃先と後方のレール部分）に注油してください。錆を予防し替刃の切れ味保持に有効です。

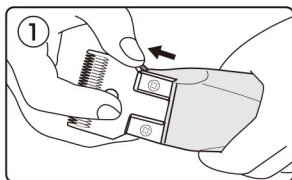
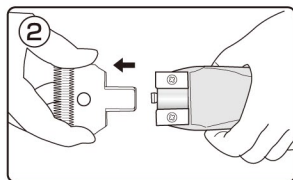
【5】替刃は鋼材の上刃と下刃が擦り合わさって切れています。
そのためどうしても摩擦熱が発生してしまいます。長時間ご使用になる方は予備の替刃を用意され、交互にお使いになられるようお勧めいたします。
替刃での火傷の防止になります。

【6】**替刃は刃物です。思わぬことで怪我をすることもあります。**
慎重にお取り扱いください。

替刃の着脱方法

■ コードレスクリッパー【PEACE】は当社の他の製品と同様に差込式になっております。下記のイラストのように本体のアリ部分（四角凹のついた金属部）に替刃をセットしてください。

A. 刃を差し込む（セットする）

①左手で本体、右指先で刃をイラストのように本体のアリへ途中まで差し込みます。

②次にスイッチを入れます、モーターが始動して、本体の最前部にあるレバー（振子）が振幅します。

③刃を根元まで押し入れれば装着完了です。

④安全の為、替刃にキャップを被せてセットすることをお勧めいたします。

B. 刃を抜く（リセットする）

①左手で本体、右指先で刃をイラストのように持ってください。

②本体のアリに水平方向に引っぱって抜いてください。

※ 替刃を抜くときは本体を作動させる必要はありません。

※ セット時に本体を作動させますのは、替刃レール部（白いプラスチック部）の凹と本体レバー部（頭部金属突起部）の凸を合わせるためです。
凸凹を合わせないと替刃は入りません。

⚠ 替刃に関する注意

【1】スピーディク純正替刃はスピーディク以外のクリッパーにご使用なさらないでください。

【2】替刃の刃先は細く、薄く、大変折れやすいものです。落としたりぶつけたりなさらないよう、お取り扱いには十分ご注意ください。

【3】**レット（替刃上部のネジ）はいじらないでください。**

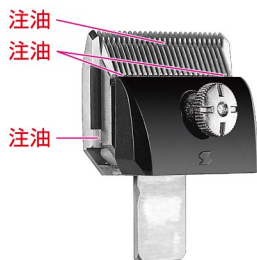
新品時は最良の位置にセットしてあります。最良の位置は1丁、1丁微妙に違い、出荷時に調整しております。レットを緩め過ぎると上刃と下刃の隙間が開き、毛が入り込んで替刃が急に切れなくなる原因になります。レットを締め過ぎると負荷がかかり、替刃が高温を持ったり、本体の故障につながります。万一レットを動かしてしまわれたら、レットを一度手でいっぱいまで締め、そして半回転から一回転程戻してください。

【4】替刃の掃除はブラシで毛を払う程度で結構です。

【5】**注油は非常に大切です。**

上刃と下刃の接触面（前方の刃先と後方のレール部）、座金（黒いプラスチック部）と上刃の接触面に、純正刃オイル（付属しているオイル）をご使用の前と後に1～2滴注油してください。

使用前は替刃の摩擦熱を抑え、本体への負担も軽減されます。表面の余分なオイルはきれいな布で拭き取ってください。

使用後は錆の予防に有効で、切れ味を保つのにも効果があります。ブラシで替刃の毛をよく払ってから注油してください。

【6】替刃が抜け落ちたり、ガタガタするのはほとんどアリの問題です。（アリは本体頭部の四角い金属部分で、替刃と本体のジョイント部です）アリの側面の小ネジを締めてください。それでも異常があれば、アリの ▯ 部分が ( ) に変形していませんか。何らかの変形があれば、アリの交換が必要です。

【7】順調に替刃が切れているときは、替刃の分解掃除は必要ありません。分解すると微妙な調整が狂い、逆に切れなくなる場合があります。

⚠ クリッパー本体に関する注意

【1】本体にセットする替刃は **スピーディクの純正品** 以外はご使用なさらないでください。

【2】充電器は **【PEACE】専用器** 以外は使用しないでください。
【CL-50】用や他社製品では過熱の危険性があり、満充電も出来ません。

【3】**本体ケースは特殊なネジを使用しています。無理に開けないでください。**
ケースを破損しますし、また、内部に異物が入ると故障の原因となります。
本体のどの部分にも注油の必要はなく、内部での調整箇所もありません。

【4】アリ（替刃を取り付ける金属の凹部分）側面部にあります小ネジは、替刃が抜けやすくなった時に少しずつ締めて調整してください。
小ネジを締めすぎますと替刃が根元まで入らなくなります。
緩めすぎますと小ネジがご使用中に解け落ちることがあります。
小ネジがとれますと、内部のバネとボールも抜け落ちます。
それぞれ小さく紛失しやすいものですから、そのためにも緩めすぎにご注意ください。
また、替刃をつけた状態で小ネジを締めすぎますと替刃が抜けなくなります。
緩めすぎますと、替刃が落下し、刃折れを引き起こします。

【5】**電源OFFするときは電源ボタンを長押し（約1秒）してください。**
動作中に誤って電源OFFにならないようにディレー機能を採用していますので、通常押しでは電源OFFしません。

【6】作動中はしっかりと本体を持って操作してください。
お使いにならない時は、本体が落下しないように気をつけてください。
また、お子様の手の届かないところに保存してください。

【7】本製品は本体・電池パック・充電器ともに水分を嫌います。水気の近くでのご使用はおやめください。状況によっては感電することがあります。

【8】充電器の電源コードが傷んでいたり、プラグの差込が緩い時はご使用を避けてください。傷ついたコードはショートしやすく、時には発火いたします。
コードが傷ついた場合は直ぐにプラグを抜き弊社までお送りください。

【9】動作中に過負荷やショートを検出すると安全装置が働き電源が切れ、電源ボタンを押下しても電源が入らなくなります。その場合、要因を取り除き、充電器にセット（充電状態）することで安全装置が解除され、通常通りご使用できるようになります。

電池（Li-ion）と充電器について

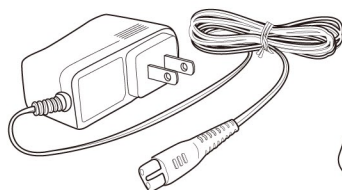
1 充電について

充電に適当な温度は10℃～30℃の間です。
電池パックにリチウムイオン電池を採用していますので、ご使用のたびに継足し充電を行っても極端に電池容量がそこなわれることはございません。充電の仕方につきましては5「充電の方法及び順序」の項で詳しく説明していますのでご参照の上、付属の充電器で正しく行ってください。

2 電池寿命について

リチウムイオン電池の寿命は、300サイクルで約70～80%、500サイクルで約50～70%といわれています。但し、満充電状態で高温環境の保存を行なうと電池寿命に悪影響を与えます。あまり頻繁に継足し充電せず、高温環境（自動車内・暖房器具の近く・直射日光等）での保管をしなければ、本来の寿命通りのご使用ができます。

3 電池の保護対策

本機を安全にご使用いただくために、バリカン作動中に過負荷状態やショート状態になると、電池内の安全装置が働き瞬時に電源が切れ、電源ボタンを押下しても電源が入らないように設計しています。その場合、過負荷・ショートの要因を取り除き、充電器にセット（充電状態）することで安全装置が解除され、通常通りご使用できるようになります。

電池(Li-ion)と充電器について

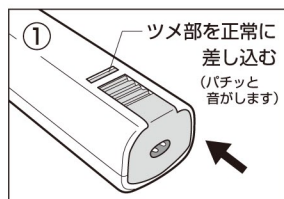
4 その他の安全確保の為の注意

- 電池パックを分解したり、他の用途には使用しないでください。
- 当機種指定以外の充電器・ACアダプタでは絶対に充電は行なわないでください。
  又、CL-50の充電器に関しては互換性がないのでご使用にならないでください。(電池が膨らんだり、破裂の危険があります)
- 充電は適温の範囲で行なってください。(10～30℃内)
- 刃の上部のネジ(レット)の締め過ぎは刃の振幅にブレーキをかけ電池の消耗を早め持続時間を短くします。又、刃のオイル切れも上記同様の現象が生じますので随時適量の注油(上下刃接触面に1～2滴)をしてください。
  切れ味の鈍った刃も同様です。刃の振幅にブレーキがかかった状態になりますので刃研ぎをされた上でのご使用をおすすめします。
- 使用直後の熱くなった電池は温度が下がってから充電してください。
- バリカン本体・電池パック・充電器の接触端子部は時々綿棒等で掃除してください。
- 使用後はお子様の手の届かない所に保管してください。
  替刃がついた状態でもし作動すれば大変危険ですのでご注意ください。

5 充電の方法及び順序

ご購入後、はじめて使用される時は下記の順序で電池のLEDがすべて点灯するまで必ず完全充電をして、それからご使用ください。

【充電器スタンドで充電する場合】

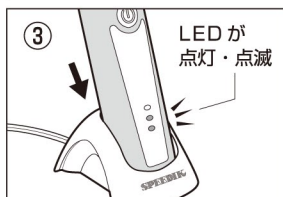
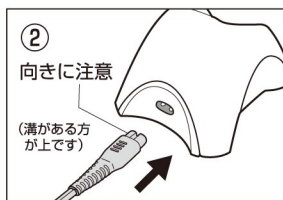
① 電池パックをバリカン本体に差し込んでください。(ツメ部が正常にロックされていることを確認してください。)

電池(Li-ion)と充電器について

② 充電器スタンドとACアダプタを接続後、コンセントに差し込みます。(AC100V〜AC240V)

③ バリカン本体を充電器スタンドへ差し込むと電池容量に応じてLEDが点灯・点滅します。(点灯・点滅しない場合は接触不良の可能性がありますのでもう一度差し直してください)

④ 満充電まで所要時間は電池容量、環境温度等によって若干の差が生じます。

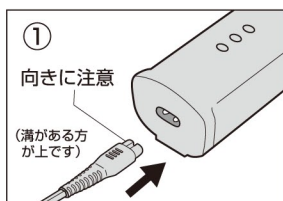
⑤ 満充電になりますとLEDがすべて点灯に変わります。

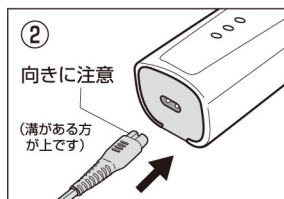
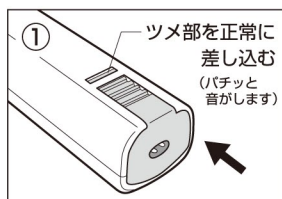
⑥ 使用が終わったACアダプタのコードはコンセントから抜いてください。

【予備の電池パックを充電する場合】

① 電池パックとACアダプタを接続後、コンセントに差し込みます。(AC100V〜AC240V)

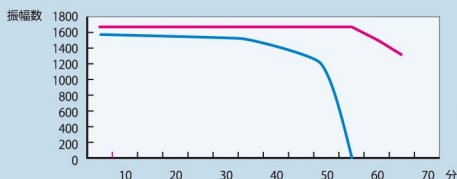
※電池の端子部に金属等の通電するものが絶対に触れないように注意してください。

② 電池容量に応じてLEDが点灯・点滅し、満充電になりますとLEDがすべて点灯に変わります。

③ 使用が終わったACアダプタのコードはコンセントから抜いてください。

6 コード付としての使用方法

① 電池パックをバリカン本体に差し込んでください。(ツメ部が正常にロックされていることを確認してください。)
② バリカン本体にセットした電池パックにACアダプタを接続後、コンセントに差し込みます。
③ 電池容量に応じて充電が始まります。
④ 電池ボタンを押下すると、バリカンが作動し通常通り使用できます。(バリカン作動中は充電していません。)

このマークはスリーアローマークと呼ばれ、法で指定された国際的なマークです。コバルト等の限りある希少な資源の再利用を呼びかけています。ご使用済みで不用になったリチウムイオン電池は破棄しないでリチウムイオン電池リサイクル協力店へお渡し下さるようご協力の程お願いいたします。

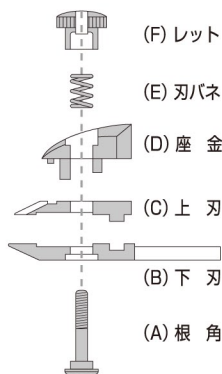
PEACEの特徴 -----最高の切れ味と操作性の兼備-----

◎コード･コードレスの併用が可能…利便性･使用時間の向上
◎本体の軽量化…本体の重さ275g(替刃未装着時)
◎操作性の向上…細身で持ち易く、滑りにくい形状、スイッチ等の改良
◎パワーのある高性能モーター搭載…上刃振幅数･使用時間の向上
(弊社従来機種(CL-50)との比較／下図)

替刃について

替刃はクリッパーの命です。良質の替刃は鋭い切れ味とその切れ味を持続させる耐久性が不可欠の条件です。当社ではそのような条件を満たし、ご愛用の方々に喜ばれ、また信頼される替刃造りを日々心がけております。替刃をお求めの際には切れ味鋭い当社製品 SPEEDIK スピー 印とご指名ください。SPEEDIK スピー 印の替刃は当社製クリッパー全ての製品に共通してご使用できます。当社では下記の製品等14種類の替刃を製造しております。

※替刃のmm（ミリ）表示は、毛の生えている方向と逆のほうから刈り上げた場合に刈り残る長さです。また、毛の生える方向に沿わして刈られますと、表示以上に刈り残ります。

替刃をやむをえず分解された場合の組み立て方

【替刃組立図】

【1】上刃と下刃の接触面に、毛やゴミ等の異物がないか、間違いなく確認してください。異物があれば、きれいな布で丁寧に拭き取ってください。

【2】根角（A）に下刃（B）を挿入します。
注）根角（A）の頭部にある四角部を下刃（B）の四角穴にきちんとはめてください。

【3】次に上刃（C）を挿入します。
注）下刃（B）のレール受けに上刃（C）のレール（白いプラスチック）をきっちりとはめてください。

【4】次に座金（D）を挿入します。
注）座金（D）中央部2本の金属ピンを下刃（B）の穴にしっかりはめ込んでください。座金（D）前方部のプラスチック突起部（レール状）を上刃（C）の溝にきちんとはめ込んでください。

【5】次に刃バネ（E）を挿入します。
注）【4】と【3】の動作は順序を間違いやすいのでご注意ください。

【6】レット（F）を根角（A）にしめつけます。
注）レット（F）は一度いっぱいまでしめて半回転から一回転ほど戻してください。

【7】上刃（C）や座金（D）にがたつきがないか確認してください。がたつきがあれば【3】又は【4】からやり直してください。

※ 作業中、指等でレットを押さえ込む方が、きちんと組み立てられます。
※ 組み立て方がズレますと、それまで切れていた替刃も切れなくなります。
再度組み直しても切れない時は、当社まで研磨にお出しください。

アフターサービスについて

【1】お買上後すぐに異常が起きた場合は、内部機構や替刃に手を触れずお求めの販売店へお出しになられるか、直接当社へお送りくださいますよう願います。
尚、その際、本体・電池・充電器の3点セットで調べる方が確かですので揃えてお出しいただきますようお願い致します。当社にて完全修理の上ご返送いたします。
（点検調査の後、保証範囲内かどうか判断させていただきます。落とされた場合などは有償となります。修理・刃研の仕上がり直後も同様です。）
一般の故障時も、同様に手をつけずそのままの状態でお送り願います。

【2】2〜3年に一度、オーバーホールのため当社へお送りになるようお勧めいたします。摩耗する部品もございますので、そうなされることによって再び新品と同程度の品質に回復することができます。

【3】切れなくなった替刃は、当社で研磨いたします。ハサミや包丁とは研磨方法が異なりますので、当社にお送りください。
研ぎシロがなくなるまで数度研磨でき、新品同様の切れ味が戻ります。

【4】修理品、刃研品をお送りいただく場合下記のことにご留意ください。
- お名前・ご住所・郵便番号・電話番号は必ずお書きください。
- 輸送中の事故がないよう、本体は箱に入れ詰め物で固定してください。
替刃は折れやすいので、備え付けのキャップをかぶせるか、厚紙でキャップをつくるなど、特にご注意ください。
- できるだけ早くお手元にお戻しできるよう努力いたしておりますが、時期によって、修理・刃研が1カ月以上かかるときもございます。
なにとぞご理解の上お願いいたします。

【5】当社ではこのクリッパーの補修用部品を製造打ち切り後、5年間は在庫しております。
安心してお使いください。

【6】当社製品には保証書はございません。 当社製品はユーザー様により使用頻度の個人差が大きく、日数でははかれないからです。かといって保証修理をしないわけではありません。当社の熟練担当者が使用頻度を判断し、《無償修理》・《有償修理》を判断させていただいております。

【7】この製品に関するご質問、又ご不明な点がございましたら、当社までお気軽にお問い合せください。

スピー株式会社
〒579-8041 東大阪市喜里川町2番12号
TEL (072) 981-4426(代)・FAX (072) 981-6885
ホームページ：http://www.speedik.co.jp/